

視点4「安心・安全・快適な住環境の確保」における施策展開及び現行計画との比較

第3次中野区住宅マスタープランにおける施策展開

基本目標3 安心・安全のまちづくり	
(1) 木造住宅密集地域の改善	
地区計画によるまちづくり	○ 地区計画による建替え・不燃化の促進
都市計画道路、主要な生活道路等の整備促進	○ 狭あい道路の拡幅整備
建物の不燃化、共同化の推進	○ 区の実情にあった不燃化、共同化の促進
(2) 住宅等の耐震化促進	
「中野区耐震改修促進計画」に基づく住宅等の耐震支援	○ 住宅（既存木造戸建）の耐震化促進 ○ 木造密集地域における建替え促進
その他の震災対策	○ ブロック塀の安全対策 ○ 落下物対策
(3) 住宅の防犯・防災対策	
防犯性の高い住宅の普及	○ 国が定めた指針等の情報提供 ○ 住宅性能表示制度の普及 ○ 防犯優良マンション・駐車場登録制度周知
すまいの防災対策	○ 住宅用火災警報器の設置促進
地域コミュニティの形成促進	○ マンションコミュニティの形成支援
(4) 水害対策の推進	
総合治水対策の促進	○ 東京都への治水対策の要望 ○ 雨水流出抑制装置の設置等
建築物の被害防止	○ 水害予防高床工事助成 ○ 洪水被害対策
(5) 健康に配慮した住まいづくり	
シックハウス対策の推進	○ 住まいの健康配慮ガイドラインの普及 ○ 住宅性能表示制度の情報提供
アスベスト対策の推進	○ 相談窓口設置と情報提供 ○ アスベスト除去等融資あっ旋

次期計画における考え方

4-9-(2)-③
「防災まちづくりの推進」

4-9-(2)-②
「狭あい道路の改善」

4-9-(2)-③
「防災まちづくりの推進」

4-9-(1)-①
「住宅の耐震化の促進」

4-9-(3)-⑤⑥
「地域における防災対策、地域における防犯対策」

4-9-(3)-④
「水害対策の推進」

視点3の課題5
「住宅ストックの質の向上」へ

視点3の課題8
「マンションの適正管理」へ

第4次中野区住宅マスタープランにおける施策展開

施策の視点4 安心・安全・快適な住環境の確保	
課題9 安心・安全のまちづくり	
(1) 建物の耐震化の促進	
① 住宅の耐震化の促進	○ 中野区耐震改修計画に基づく住宅耐震化事業の継続・拡充 ○ 企業や関連団体等と連携し、耐震化促進についての普及啓発 ○ 耐震化に関する助成制度の創設・拡充 ○ 耐震診断から耐震改修に向けたアフターフォロー体制の確立 ○ ブロック塀等の維持管理に係る助言・指導の徹底並びに除却事業の継続・拡充 ○ 落下物対策に関する助言・指導の取組み
(2) 木造密集地域等の改善	
② 狭あい道路の改善	○ 狭あい道路の拡幅整備の継続 ○ 建築基準法4.3条2項の活用等、積極的な建替えの推進による危険性の除去
③ 防災まちづくりの推進	○ 地区計画や防災まちづくり事業による住宅の不燃化等の推進 ○ 防火地域等の指定による不燃性の高い建築物への建替えを誘導
(3) 地域等と連携した防犯・防災対策の推進	
④ 水害対策の推進	○ 洪水ハザードマップの普及及び関係機関との連携による情報共有の推進 ○ 地域における防災意識の醸成に向けた取組の支援
⑤ 地域における防災対策	○ 地域における防災意識の醸成に向けた取組の支援（再掲） ○ 地域と連携し取り組む空家等対策の支援 ○ 災害時、誰もが安心して避難できるような住環境の構築 ○ 住宅用火災警報器の点検・更新の周知 ○ SNS等の活用による、全ての人にわかりやすい情報提供の在り方の検討
⑥ 地域における防犯対策	○ 防犯性の高い住宅の誘導に向けた支援 ○ 防犯に係る各種認定制度等についての普及啓発 ○ 地域で活動している防犯団体パトロール活動について、その取組支援 ○ 地域や学校等との連携による防犯活動の支援
(4) ユニバーサルデザインの推進 新規	
⑦ 多様な人々が共存できる住環境	○ 段差の解消、十分なスペースの確保等、ユニバーサルデザインによるまちづくりの視点に基づく住環境の構築 ○ ユニバーサルデザインに配慮された情報提供の在り方に向けた取組の支援 ○ 多文化共生社会の実現に向けた取組についての支援

